

基幹労連シニアクラブ・ニュース

基幹労連退職者の会事務局

2016/04/22

第 27 号

～今夏の参議院議員選挙必勝に向けての決意固め～

幹の会第4回総会が姫路市で開催されました(4/10)



田村誠座長(山九労連)

基幹労連シニアクラブの構成組織で、基幹労連本部役職員経験者と総合
諮問会議経験者による基幹労連幹の会の第4回総会が、4月10日に兵庫
県姫路市において開催されました。当日は、幹の会会員など50名が参加
し、米内顕二(三菱重工労組)氏の開会あいさつの後、田村誠(山九労連)
氏が座長に選出されて始まりました。総会全体としては、参議院議員選挙
必勝に向けた決意固めの場となりました。

総会終了後の懇親会では、久しぶりに会った仲間との旧交を温めました。



宮園哲郎代表挨拶(要旨)

「幹の会結成3年が経過した。会員の協力と基幹労連、構成組合の支援を得て、会が順調に運
営でき、総会にも多数参加できたことに感謝する。参議院議員選挙は容易な戦いではないが、こ
れからの頑張り次第である。幹の会として、現役時代の人的つながりを大切に、会員一人ひとり
が発信元になって横のつながりを広げてほしい。幹の会のメンバーは、とどろき氏の擁立からこ
れまでの選挙に何らかの関わりを持ってきた人たちである。それぞれに思いと責任がある。会員
一人ひとりがすべての力、影響力を発揮して、票を拡大してほしい。本総会をとどろき必勝に向

けての決起の場としたい。」

基幹労連工藤智司委員長挨拶（要旨）



「幹の会の皆様には、中央、地方において現役の活動を支えていただき感謝する。参議院議員選挙に26万組織一丸となって取り組みを進めている。これまで支援者カードの展開をしてきたが、組織人員分の票を獲りにいきたい。想定される7月10日の投票までちょうど3か月となったが、組織の全力を傾注していく。OB 皆さんを含めオール基幹労連の力で戦いたい。今後は、定着活動、期日前投票の徹底を図っていく。前回の参議院選挙の結果は痛恨の極みであり、忘れて

はならない。私が先頭に立って全力で闘いを進める。幹の会皆様の絶大なるご支援を期待する。」

「特別報告・基幹労連の現況と課題」（テーマ）操谷孝一副委員長

○安全の実態 現在までに6件7名の重大災害

○AP16 大手追従型からの脱却、底上げが大きな課題

○産業政策課題対応

（鉄鋼）再生エネルギー買い取り制度の見直し、地球温暖化対策推進法に関する課題

（船重）先端技術製品の拡販（石炭ガス化複合発電、航空宇宙関係、ガン早期発見医療機器）

（非鉄）鉱山減耗控除の損金化、海外投資損出準備金の非課税恒久化、インドネシア鉱工業法によるニッケル鉱石禁輸政策の解除

（建設）建設業における36協定対象事業化

○とどろき支援 支援者・紹介者結集の取り組み、JBU 原点活動の課題、本社等事務系組合員の参画意識高揚に向けた取り組み強化



小栗啓豊事務局長の活動方針提案（要旨）

1. 基幹労連退職者の会（シニアクラブ）の活動に、構成組織として参画します。
2. 基幹労連各県本部の退職者組織の拡大、活動の充実に向けて協力します。
3. 基幹労連の諸活動を側面的に支援します。とりわけ本年7月の参議院議員選挙に向けた「基幹労連組織内候補予定者・とどろき利治」氏の支援活動に協力していきます。会員一人ひとりが旧業種別の組合役員や出身組合の単組・支部役



員 OB に支援拡大の呼びかけを行います。

4. 連合中央メーデー（4月29日）、退職者連合が開催する全国高齢者集会（9月28日）等に、幹の会関東メンバーの参加を呼びかけます。
5. 地域ごとに、会員による懇親・交流会を開催できるように検討し、準備ができた地域から可能な範囲で実施していくこととします。

地方ブロック懇談会（第2弾）が始まりました

皮切りは中国ブロック懇談会（4/15）

地方ブロック懇談会（第2弾）が始まりました。皮切りは中国ブロックで、4月15日（金）岡山市において、広島、岡山、山口のOB会の代表など11名が参加して開催されました。この会は、基幹労連退職者の会と県本部退職者の会がともに連携を深め、地域における退職者の会の組織運営の充実・強化を図るために開催しているもので、昨年秋に続き、今年度第2弾の開催です。

懇談会では、小栗啓豊事務局長からの中央での取り組み報告のあと、各県本部から組織運営の充実・強化の取り組み、参議院議員選挙に向けた取り組みなどについて状況報告が行われました。基幹労連から出席した高橋了副委員からは政策実現に関するこれまでの取り組みと今後の展開について、報告とシニアクラブに対する要請がありました。意見交換で各退職者の会からは、なかなか思うような取り組みができないジレンマが報告され、今後、各組織実態を踏まえた地道な草の根のOB対策の必要性を相互に確認しました。また、改めて、現役の役員から直接OBに対して協力要請の動きが重要であることが訴えられました。



中国ブロックのOBは
力を合わせてガンバルゾー！

地方ブロック懇談会（第2弾）今後の開催予定

以下は、現時点で開催日程が確定している地方ブロックの状況です。

- | | | |
|-------------|----------|--------|
| （近畿ブロック懇談会） | 4月22日（金） | 開催地：大阪 |
| （関東ブロック懇談会） | 5月10日（火） | 開催地：東京 |

- (九州ブロック懇談会) 5月19日(木) 開催地:鹿児島
(四国ブロック懇談会) 5月20日(金) 開催地:愛媛
(北陸ブロック懇談会) 5月23日(金) 開催地:新潟
(東北・北海道ブロック懇談会) 未定
(東海ブロック懇談会) 未定

政策実現・とどろき支援活動 **地域からの便り(第4弾)**

東京都本部退職者の会 縁の下の力持ちとして「とどろき」支援

東京都本部退職者の会は、都本部構成組織のOB会および代表者に参加を募り、5つのOB組織から参加の協力を得て、2005年3月30日(水)に第1回都本部退職者連絡会代表者会議を開催、名称を「東京都本部 退職者連絡会」として結成されました。

現在は都本部内構成組織の再編もあり、4組織【労友会(IHI東京)、川重関東支部OB会、航友会(IHI武蔵)、住重労連田無特別組合員会】の代表者2名から参加を頂き活動をしています。

退職者連絡会は通常5月・12月の年2回開催。各組織活動の報告や情報交換を主にしており、互いの活動を参考に、自組織の発展・健康維持につなげるべく活発な意見交換をしています。また、毎年9月には「全国高齢者集会」にも積極的に参加をしています。

昨年は当初12月開催予定だった第17回退職者連絡会を、都本部「とどろき利治オルグ」の日程に合わせて11月16日(月)に開催しました。とどろき利治政治顧問への政策に対する意見や要望、OBの懐かしい話や活動状況まで、OB組織ならではの懇談会を実施。最後は、各組織の機関紙用の写真撮影などをし、政策実現へ向けて最大限の協力を固く約束しました。

現在、支援者カードの展開はもちろん、各OB組織総会での支援決議、機関紙での周知・支援の呼びかけ、オルグ活動など現役組合員を凌ぐ積極的な支援を展開しています。

今後も支援者拡大に向け、縁の下の力持ちとして支援していきます。



とどろきさんに政策要望 東京都退職者連絡会懇談会

愛媛県本部退職者の会 県本部オルグを機に更に支援活動を推進！

基幹労連愛媛県本部退職者の会は、愛媛県本部構成組織内の4つの単組・支部の退職者（OB）会の会員688名で平成25年4月22日（月）に結成され、平成25年11月1日（金）に開催された第1回総会より、愛媛県本部の年間計画をもとに、退職者の会独自の計画を立て活動を進めております。2016年度は平成27年10月3日（土）に開催された第3回総会において議案となった活動計画の中での政策実現活動において、愛媛県本部退職者の会としても「オール基幹労連」の一員として第24回参議院議員選挙の「比例代表」に組織内候補者の「とどろき利治氏」を納得できる結果で国会に送り出すために、取り組み活動に協力し推進することを、満場一致で可決承認をいただきました。

その流れをもって、昨年末より支援者・紹介者カードの取り組みを退職者の会として進めていたところ、会員の皆様より、とどろき氏と直接面談し「ご本人の思いを伺いたい」等の多くのご意見がでていました。その様な時に、愛媛県本部への第2回目の「とどろき利治オルグ」の計画をうかがい、退職者の会会員との懇談会の設定を要請し、2016年1月30日（土）に懇談会を開催しました。

当日は厳しい寒さの中、懇談会会場入り口において、とどろき氏ご本人が立ち迎えされ、来場者に手を差し伸ばして声かけをいただきながら、さらには一人ひとりとの写真撮影にも気さくに応じていただきました。懇談会では、ご本人の思いを多くの会員の皆様に共有していただくとともに、意見交換を通じて会員の思いを、とどろき氏に伝えることができ、相互の心合わせにつながり参加者全員の支援活動に大きな弾みとなりました。

本会を通じて、参加者からは政策実現の完遂に向けては、改めて会員の後押しが必要であるとの、認識が深められ、その後は、懇談会参加者が中心となり、会員全員への支援者・紹介者カードの拡充を図りながら、県本部とも連携しつつ定着活動の取り組みに注力していくことで、愛媛県本部退職者の会として、こだわりを持った結果につなげるよう、全力で支援していきます。

（愛媛県本部退職者の会 事務局長 園部 誠 記）



懇談会で、とどろきさんの思いを多くの会員が共有